

B. 地域連携タイプ

(様式1-1)

令和3年度 伝統文化親子教室事業(地域展開型) 実施計画書

地方公共団体名	京都府〇〇市		
担当部署	〇〇課〇〇室		
担当者職・氏名			
所在地	(〒123-4567) 京都府〇〇市〇〇〇〇〇〇		
TEL	000-00-0000	/FAX	000-00-0000
E-mail	〇〇〇@×××.lg.jp		

1. 実施計画の名称	〇〇〇市伝統文化親子体験教室
2. 実施計画の期間	令和3年6月1日～令和4年3月30日
3. 実施計画の背景・目的	<p>※1 事業を実施するにあたっての背景や、本事業を通して解決したい地域課題等がわかるよう、具体的に記載してください</p> <p>※2 事業を実施するにあたっての工夫点や、活用する地域特性・地域資源など、具体的に記載してください</p> <p>※3 事業を実施することにより期待される効果などを記載してください</p> <p>(1)〇〇市の背景 当市では、平成〇〇年に××計画を策定するなど、地域の文化や歴史的建造物群を活かしたまちづくりを進めてきた。具体的には、地域の〇〇を活かし……………。</p> <p>(2)地域課題 過疎化や少子高齢化等により、地域の伝統芸能の担い手が不足し、地域の子供に継承していくのが減少し減っている状況にあり……………。</p> <p>(3)事業を実施する上での工夫点や活用する地域特性・地域資源など 当市では、これまでから茶道体験教室や華道体験教室、郷土食作り体験教室など、地域の親子を対象とした様々な伝統文化を体験できる教室を実施してきた。今回はこれまで実施してきた体験教室に加え、地域の伝統芸能〇〇太鼓や△△△などを体験できる教室を、〇〇太鼓保存会の協力を得て……………。</p> <p>(4)本事業を実施することで期待される効果 子供たちが茶道や華道、地域の伝統芸能〇〇太鼓や△△△を体験する機会を提供することで、子供たちが地域に誇りを持つとともに、各分野を横断したネットワークを構築することが出来る。 また、ここで構築されるネットワークを次年度以降も継続していくために、半年に1回程度のネットワーク会議を〇〇市が主体となって実施予定。</p>
4. 対象とする伝統文化・生活文化・国民娯楽	<p>※B. 地域連携タイプの場合は各教室分記載してください</p> <p>茶道、華道、伝統芸能(〇〇太鼓、△△△)</p>

5. 実施事業の内容 ※必要に応じ枠の大きさは変更してよいが3ページ以内

- ※1 取組に係る内容や想定される効果など、具体的に記載してください
- ※2 教室実施型と連携して実施する場合、その団体名及び教室名を記載してください
- ※3 B. 地域連携タイプの場合、事務局で実施する事業と各教室で実施する事業に分けて記載してください。
各教室での実施事業は様式1-2別紙に記載してください。

<事務局実施事業>

伝統文化教室発表会

開催時期: 令和3年11月頃 1日間(予定)

- 開催場所: ○○○市総合文化会館
- 参加対象者及び参加予定者数: 市内在住の親子 200名
- 内容

.....
.....

<教室実施事業>

別紙のとおり

6. 実施事業の体制

- ※どのような体制で事業を行うか、具体的に記載してください。
- B. 地域連携タイプの場合は教室を運営する各団体名、教室名を別紙に記載してください。

- ・市役所内での関係課との連携
○○課や市教育委員会とも連携。事前の関係者連絡会議から参画予定。
- ・市内の関係団体との連携(教室実施団体は別紙のとおり)
○○○茶道教室、△△△いけばな教室、.....
- ・参加団体によるネットワーク会議の開催
参加団体によるネットワーク会議を構築し、教室終了後に反省会と今後の市内の伝統文化等の現状について意見交換を実施する。

7. 実施事業の広報

- ※どのような広報活動を行うか、具体的に記載してください

- ・市広報誌による周知
- ・市内小学校へのチラシ配布
- ・市内の公民館、お店等へのチラシ配布
- ・SNS等を活用した広報活動

B. 地域連携タイプ

(様式1-2 別紙)

<教室実施事業一覧>

番号	教室名	実施団体	開催場所	開催日程	参加人数予定	実施内容
(例)	茶道教室	〇〇〇茶道教室	△△△公民館	10月、11月、12月 月1回程度	10人	10月:基本所作について 11月:道具の扱い方について 12月:.....
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

8. 「5. 実施事業の内容」に以下の取組を含む場合、その内容

※1 該当する項目のみ記載してください ※2 必要に応じ枠の大きさは変更してよいが1ページ以内

(1) 伝統文化親子教室事業(教室実施型)の実施教室数が少ない地域での取組

※地域での伝統文化親子教室事業(教室実施型)の実施教室数の状況がわかるよう、具体的に記載してください

・当市の〇〇地区については、教室実施型の実施教室がないため、その地区で重点的に実施する。

(2) 地域の特色ある生活文化等を活かした取組

※取組状況がわかるよう、具体的に記載してください

・〇〇市の郷土芸能である〇〇について、地元の指導者と連携して技術だけでなく歴史や文化を学べる教室を実施

(3) 伝統文化親子教室事業(教室実施型)の講師等を活用した取組

※取組状況がわかるよう、具体的に記載してください

・伝統文化親子教室事業(教室実施型)を平成19年度から実施している〇〇太鼓保存会の講師と連携して教室を実施

(4) キッズウィーク等の休日における体験機会の充実や共生社会実現のため障害者や高齢者等の参加を促進する内容を含む取組

※取組状況がわかるよう、具体的に記載してください

・当市では、〇月〇日～〇〇日をキッズウィークとして設定しており、本事業も当該期間を活用し、地域の子供たちの体験機会拡充を目的に実施するもの。

(5) 教員が伝統文化等について子供たちに効果的に伝えていくために必要な基本的な知識の習得や体験をする機会を設ける取組

※取組状況がわかるよう、具体的に記載してください

(6) 実施する取組が地域の課題解決に資するような取組

※地域の課題や取組状況がわかるよう、具体的に記載してください

【収支予算書】(伝統文化親子教室事業(地域展開型) B. 地域連携タイプ)
(収入の部)

(様式1-4)
(単位:円)

区 分	予定額	備 考
自己負担額	100,000	教室負担分
その他の収入	50,000	教室参加費
小 計	150,000	
支援金額	3,000,000	
合 計	3,150,000	

(支出の部)

(単位:円)

	費目	積算内訳	支出予定額	支援対象経費
教室 実施 経費	諸謝金	別紙のとおり	1,750,000	1,750,000
	旅費	別紙のとおり	320,000	320,000
	借損料	別紙のとおり	370,000	370,000
	消耗品費	別紙のとおり	230,000	80,000
	通信運搬費	別紙のとおり	67,000	67,000
	雑役務費	別紙のとおり	97,000	97,000
	保険料	別紙のとおり	36,000	36,000
	計		2,870,000	2,720,000
事務局 経費	人件費	書類整理 1,050円×4時間×1名×15日	63,000	63,000
	諸謝金			
	旅費	関係者連絡会議出席旅費 1,000円×5名	5,000	5,000
	借損料	会場使用料(文化会館)(発表会)	17,000	17,000
		会議室使用料(関係者連絡会議)	11,000	11,000
	消耗品費	会議用飲料(150円×5名)	750	750
	通信運搬費	チラシ郵送代(100か所)	30,000	30,000
	雑役務費	チラシ作成費(5,000枚)	80,250	80,250
		会場設営費(発表会)	53,000	53,000
	保険料	傷害保険代100円×200人	20,000	20,000
計		280,000	280,000	
事業実施経費計			3,150,000	3,000,000

※教室ごとの支援対象経費については(様式1-4別紙)に記載すること

B. 地域連携タイプ

(様式1-4 別紙)

通し 番号	都 道 府 県	市 町 村	教室名	収入の部				収入合計(I) (A+B+C)	支出の部(教室実施経費)							支出合計(II)
				自己 負担金 (A)	その他 収入 (B)	小計 (A+B)	支援金額 (C)		諸謝金	旅費	借損料	消耗品費	通信運搬費	雑役務費	保険料	
1	京都府	京都市	〇〇茶道教室	50,000 円	0 円	50,000 円	300,000 円	350,000 円	200,000 円	50,000 円	0 円	100,000 円	0 円	0 円	0 円	350,000 円
2	京都府	京都市	△△いけばな教室	30,000 円	0 円	30,000 円	200,000 円	230,000 円	100,000 円	50,000 円	30,000 円	0 円	0 円	40,000 円	10,000 円	230,000 円
3	京都府	京都市	◆◆太鼓教室	20,000 円	0 円	20,000 円	300,000 円	320,000 円	250,000 円	50,000 円	0 円	20,000 円	0 円	0 円	0 円	320,000 円
4	京都府	京都市	…	0 円	20,000 円	20,000 円	400,000 円	420,000 円	300,000 円	30,000 円	60,000 円	10,000 円	3,000 円	7,000 円	10,000 円	420,000 円
5	京都府	京都市	…	0 円	0 円	0 円	500,000 円	500,000 円	300,000 円	20,000 円	80,000 円	60,000 円	4,000 円	30,000 円	6,000 円	500,000 円
6	京都府	京都市	…	0 円	30,000 円	30,000 円	500,000 円	530,000 円	300,000 円	20,000 円	80,000 円	40,000 円	60,000 円	20,000 円	10,000 円	530,000 円
7	京都府	京都市	…	0 円	0 円	0 円	260,000 円	260,000 円	150,000 円	50,000 円	60,000 円	0 円	0 円	0 円	0 円	260,000 円
8	京都府	京都市	…	0 円	0 円	0 円	260,000 円	260,000 円	150,000 円	50,000 円	60,000 円	0 円	0 円	0 円	0 円	260,000 円
9				円	円	0 円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	0 円
10				円	円	0 円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	0 円
合計				100,000 円	50,000 円	150,000 円	2,720,000 円	2,870,000 円	1,750,000 円	320,000 円	370,000 円	230,000 円	67,000 円	97,000 円	36,000 円	2,870,000 円

※ スペースが足りない場合は、行の幅を変更したり、ページを追加しても差し支えありません。

【添付資料】 日、地域活動タイプ

- ・様式 1～1～4の内容を以下の表に簡潔に記載してください。
- ・本表の各項目番号は様式 1～1～4の項目番号とリンクしています。

項目番号	(様式 1-1 項目 1)	(様式 1-1 項目 2)	(様式 1-1 項目 3)	(様式 1-1 項目 4)	(様式 1-2 項目 5)	(様式 1-2 項目 6)	(様式 1-2 項目 7)	(様式 1-3 項目 8)					(様式 1-4)									
都道府県名	応募団体名 (※法人名称)	応募団体 代表者 職名	応募団体 代表者名	実施計画の名称	実施計画の期間	実施計画の背景・目的	対象とする分野	事業内容	実施体制	実施事業の広域	次のいずれかについて記述した取組であれば記載ください。(加添項目)					総事業費 (円)	申請額 (円)	連絡担当者				
											伝統文化継承事業 (教室実習型)の開催 回数(回数がない場合は 0)	地域の特色ある生活文 化等を活用した取組	伝統文化継承事業 (教室実習型)の講座 等も活用した取組	キッズウィーク等の休 日に開催する体験型 の取組や生活文化等 の活用による取組	教員が伝統文化等につ いて子供たちに効果的 に伝えていくための 必要な取組(地域 の特性や課題に応じた 取組)			連携する取組が地域の 課題解決に資するよう な取組	所属部署	氏名	住所	連絡先(電話番号)
〇〇県	△△市	市長	●●〇〇	〇〇〇〇〇〇	令和〇〇年〇〇月～令和〇〇年〇〇月	〇〇〇〇〇〇〇 △△△△△△△ ・×××××××	英語、書道、和 食、和太鼓、囲碁 (併修型が記載して ください)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇)・.....	〇〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇〇	5,500,000円	5,000,000円	〇〇県 文化振興課	文化 主部	〒000-0000 〇〇市〇〇区 〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇	075-000-0000	〇〇〇〇〇〇〇		
京都府	〇〇市	市長	京都 太郎	〇〇〇市伝統文化継承 事業	令和〇〇年〇〇月～令和〇〇年〇〇月	高齢化・少子化に伴い、地 域での伝統文化の若い層 が減少する中、様々な伝統 文化を体験できる伝統文 化継承体験教室を実施し ることで親子で伝統文化に 興味を持つきっかけとす る。	英語、書道、書文 法、伝統芸能(〇〇 太鼓、△△△)	伝統文化や生活文化(英 語、書道、伝統芸能(〇 〇太鼓、△△△))を体 験・学習できる教室を実 施する。令和元年度に於 いて市民会館において教 育の成果を披露する発表 会を実施する。	〇市広域圏による開催 ・キッズウィーク ・SNS等で情報発信 の活用	〇市の伝統文化継承 事業(教室実習型)を 〇〇市の郷土芸術館 で行い、地域の子ども たちへの体験機会充実 を目的に実施。	〇〇市の郷土芸術館 で実施する。令和元年度 から令和二年にかけて 実施する。令和元年度に 於いて市民会館において 教育の成果を披露する 発表会を実施する。	〇〇市の郷土芸術館 で行い、地域の子ども たちへの体験機会充実 を目的に実施。	〇〇市の郷土芸術館 で行い、地域の子ども たちへの体験機会充実 を目的に実施。	1,500,000円	1,500,000円	〇〇県 〇〇市〇〇区	文化 主部	〒122-4687 〇〇市〇〇区 〇〇〇〇〇〇	000-00-0000	〇〇〇〇〇〇〇		